



## アレクサンダー・ガヴリリュク (ピアノ)

Alexander Gavrylyuk, Piano

「アレクサンダー・ガヴリリュクは、この10年間で最も偉大な発見の一つである。彼は毎回、驚くべき妙技と示唆に富み演奏で聴衆を魅了する」(2015年6月 De Telegraaf)

1984年生まれ。7歳よりピアノを始め、9歳で初めてオーケストラと協奏曲を演奏した。1999年第3回ホロヴィッツ記念国際ピアノコンクールにおける第1位とゴールドメダルを受賞。2000年11月には浜松国際ピアノコンクールで優勝し、日本の審査員に「20世紀後半最高の16歳」と評された。2005年、ルーベンシュタイン国際ピアノコンクールにて、第1位及び金賞、ベスト・コンチェルト賞を受賞した。

2010年、ロイヤル・コンセルトヘボウ管との初共演以降、マスター・ピアノ・シリーズにおけるリサイタルあるいは同オーケストラとの共演のため、毎年アムステルダムで公演を行う。今日ではノーブルで心に強く訴える解釈が評価され、ニューヨーク・フィル、ロサンゼルス・フィル、モスクワ・フィル、ワルシャワ・フィル、イスラエル・フィル、ロッテルダム・フィルなどのオーケストラや、プロムシュテット、アシュケナージ、ラザレフ、パトレニコ、シモフ、スダーンなどの指揮者と共演している。

スリリングなラフマニノフ作品の演奏には定評がある。ラフマニノフのピアノ協奏曲全曲及び狂詩曲を、N.ヤルヴィ指揮/スイス・ロマンダ管(2013年5月)、トヴェイ指揮/ヴァンクーパー響のラフマニノフ音楽祭(2014年3月)にて演奏した。

日本及びアジアには定期的に訪れ、N響、ソウル・フィルなどとの共演、リサイタル・ツアーを行った。サントリーホール、東京オペラシティ公演はしばしば完売となっている。ロシアにも定期的に訪れ、スビヴァコフ指揮/ロシア・ナショナル管、スズトラーフ指揮/ロシア国立響と共演した。モスクワ音楽院大ホール及びクレムリンでのリサイタルを行っている。

13歳よりシドニーに拠点を移し、2006年まで滞在した。メルボルン響、シドニー響など主要なオーストラリアのオーケストラと共演し、毎年オーケストラ公演、リサイタルを行っている。2009年、アシュケナージ指揮/シドニー響とプロコフィエフのピアノ協奏曲を録音し、高い評価を受けた。これはシドニー・オペラハウスでライブ録音されたものである。その他録音には、ラフマニノフ、スクリャーピン、プロコフィエフを演奏したリサイタル盤(ピアノ・クラシックス)、最近のものではムソルグスキー「展覧会の絵」とシューマンの「子供の情景」の録音が広く評価されている。

2015/16シーズンの主な活動としては、ゲルギエフ・フェスティバルの一環としてゲルギエフ指揮/ロッテルダム・フィルとの共演のほか、スイス・ロマンダ管、シンシナティ響、N響、イェテボリ響、ハレ管との共演、リサイタルではトゥールーズ、フリップル、モスクワ、ミネアポリス、ニューヨーク、さらにジャンヌス・ヤンセンとのリサイタルではヨーロッパ中で演奏する。また、オーストラリアとニュージーランドで大規模なツアーを実施し、シドニーとメルボルンでのリサイタル、アレレイド響及びタスマニア響との共演などを行った。

チャリティ・活動にも尽力しており、オーストラリアの若手ピアニストを援助するTheme & Variationsによる若いピアニストのための基金、カンボジアの教育施設建設を援助するオポチュニティ・カンボジアなどを支援している。

スタインウェイ・アーティスト。 [www.alexandergavrylyuk.com](http://www.alexandergavrylyuk.com)

想像を超える多様な表現力

## アレクサンダー・ガヴリリュク

PIANO CLASSICS



### 絶品の録音集

～その音楽の魅力伝える並々ならぬ情～

超絶技巧作品の奥に響く、複雑な感情を浮き彫りにするピアニスト

プログラムス: バロニーの主題による変奏曲

リスト: コンラート・ヨハン第3番

リスト: ヌクス・ワルシュ第1番

ラヴェル(ワグネル): イザル手の奥の扉

サン＝サーンス(リスト、ホロヴィッツ編): 死の舞踏

リスト: ヴェネツィアとナポリより(クララ・ツェル)

最新発売品

品番: JPCL0086

2,000円 + 税

PIANO CLASSICS

Piano Classics Ltd.

<http://www.piano-classics.com>

JPT

日本輸入総代理店  
日本出版貿易株式会社

東京本社: 〒101-0064 東京都千代田区塩浜1-2-1

●全国のピアノクラシック・レーベル取扱店にてお求めいただけます。



カヴリリュクが描き分ける2つの名曲

ムソルグスキー: 組曲「展覧会の絵」

シューマン: 子供の情景

品番: JPCL0063 2,000円 + 税



ロシア近代音楽の核心に迫る

ラフマニノフ: 楽興の時

スタリキービッチェフ: ソナタ第5番

プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ第7番、他

品番: JPCL0037 2,000円 + 税

いま 時代を翔るピアニズム

## アリス=紗良・オット

ピアノ・リサイタル

出演者自身による  
プライベート録音!  
18:20~

2016年9月30日(金) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール

フリーゲ: 叙情小品集より  
フリーゲ: バラード Op.24  
～ルイーゼ・長岡による変奏曲形式による

SV6,400(税別) AV5,400 BV4,300 C¥4,800

リスト: ソナタ 短調

語り継がれる巨匠への道を、一途に向かう

## レイフ・オヴェ・アンスネス

ピアノ・リサイタル

11月25日(金) 19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

S¥9,100 A¥7,500 B¥5,900 C¥4,800 (税込)

シューベルト: 3つのピアノ曲(即興曲) Op.946  
ドビュッシー: 版圖 I.塔 II.格拉ナダの夕べ III.雨の庭  
ショパン: バラード 第2番 へ長調 Op.38  
ソクラーテス: 第4番 へ長調 Op.15-1  
バラード 第4番 へ短調 Op.52

【その他の日本公演スケジュール】  
11/19&20 NHKホール  
(シシマン指揮 NHK交響楽団との共演)  
11/22 電気文化会館  
11/23 所沢文化センター・ミューズ  
11/26 兵庫県立芸術文化センター

お問い合せ ジャパン・アーツぴあ (HPでは24時間受付中!)

JAPAN ARTS 03-5774-3040 [www.japanarts.co.jp](http://www.japanarts.co.jp) [csuik@japan\\_arts](mailto:csuik@japan_arts)



# アレクサンダー・ガヴリリュク

Alexander Gavrylyuk Piano Recital

## ピアノ・リサイタル

2016年7月14日(木) 19:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

7:00p.m. Thursday, July 14, 2016 at Tokyo Opera City Concert Hall

主催: ジャパン・アーツ 協力: 日本出版貿易

